

常勤教員の募集について

埼玉大学教育学部では、准教授(技術講座)を募集しています。募集内容は次のとおりです。

【募集内容】

職 務 内 容	(雇入れ直後) 教育・研究及び大学運営等に関すること (変更の範囲) 変更なし
所 属	学術院 ※埼玉大学では全ての教員が学術院に所属し、担当部局(教育学部・大学院教育学研究科)において教育・研究を行います。
講 座	技術講座
専 門 分 野	技術教育学
担 当 科 目	技術教育学に関わる以下の科目を中心に担当いただきます。また、以下の科目の他に、学部や大学院における技術科教育に関する科目、教養・スキル・リテラシー科目の一部を担当いただくことがあります。 (1)学部の講義 中等技術科指導法(A～D)、技術科教材開発論、教職実践演習、卒業研究(論文) 他 (2)大学院の講義 技術科教育の理論と実践、技術科教育の授業内容探求、技術科教育の教材研究と実践、教科指導の発展・応用、教科の教育課程構成論、課題研究、教科の課題探求、教科の教育課程構成論 他
募 集 人 員	1名
応 募 資 格	(1)修士(または博士)の学位を有する方、またはそれと同等の能力を有すると認められる方。 (2)埼玉大学ダイバーシティ宣言に則り、性別または国籍等は問いません。 (3)学校教育に関する実務経験を有する方が望ましい。
雇 用 期 間	・期間の定め：無(着任日：令和8年4月1日)
試 用 期 間	採用の日から3ヶ月間
勤 務 時 間	国立大学法人埼玉大学教職員の労働時間、休暇等に関する規則による。
勤 務 地	(雇入れ直後) 埼玉大学大久保キャンパス (変更の範囲) 変更なし
休 日 等	土・日曜日及び祝日(授業日数確保のための勤務日を除く)、祝日勤務の振替日 年末年始(12/28～1/3)
給 与 等	年俸制(国立大学法人埼玉大学教職員特定年俸制給与等規則に基づき支給)
諸 手 当 等	・通勤手当 ※通勤手当は実費相当分を全額支給(上限あり、通勤距離が2km未満の場合は不支給) ※月の初日に就業していない場合は当月のみ通勤手当支給無し(翌月からの支給) ・業績手当 ・その他、住宅、扶養手当等あり(支給要件該当者のみ)
加 入 保 険 等	労災保険、雇用保険、文部科学省共済組合
雇 用 者	国立大学法人埼玉大学長
受 動 喫 煙 防 止 措 置	敷地内禁煙(屋外に喫煙所あり)
募 集 期 間	令和7年9月30日(火)まで
提 出 書 類	(1)履歴書(写真を含む) (2)外国為替及び外国貿易法第25条第1項及び第2項の遵守のための特定類型該当性に関する誓約書 (3)業績調書(研究論文(査読付)、講演論文、著書、教育歴、受賞歴、学会活動、科学研究費助成事業などの競争的資金の獲得状況(最近5年間)等について記載したもの) (4)主な研究業績(著書または論文)3点(コピー可)

	※上記(1), (2), (3), (4)については、https://www.saitama-u.ac.jp/guide/recruit/index.html よりダウンロードしたファイルに従って作成して下さい。 (5)教員養成学部で当該専門分野(技術教育学)の教育を担当するにあたっての経験や抱負 (A4 判用紙 1 枚程度) (6)学部・大学運営についての経験や抱負、地域・社会・国際貢献についての経験や抱負 (A4 判用紙 1 枚程度) ※書類提出方法 上記(1)～(6)を紙媒体で「下記書類提出先」にお送り下さい。 提出書類は、封筒の表に「技術講座教員応募書類在中」と朱書きし、「書留郵便」で郵送願います。 また、応募書類は原則として返却しません。返却を希望される場合は、返送先を記した返信用封筒(切手貼付)を同封願います。
書類提出期限	令和 7 年 9 月 30 日(火)必着
選 考 方 法	書類選考の後、面接審査及び教育上の能力評価のための審査(模擬授業やプレゼンテーション等)を行うことがあります。対象者には詳細を追って通知します。その際の交通費は支給しません。
そ の 他	・教育学部では、新規採用教員に、研究環境整備のため交付金(定額)を配分します。 ・採用後は、埼玉県内あるいはその周辺に居住することが望まれます。 ・学外の識者に推薦書を求めることがありますので、あらかじめご承知おき願います。 ・提出書類に含まれる個人情報等は、選考及び採用以外の目的には使用しません。

<書類提出先>

〒338-8570 埼玉県さいたま市桜区下大久保 255
埼玉大学教育学部長

<問合せ先>

埼玉大学教育学部生活創造講座技術分野
主任 浅田 茂裕
TEL : 048-858-3229(直通)

E-mail: asadas@mail.saitama-u.ac.jp

※生活創造講座技術分野は、学部改組に伴い、令和 8 年 4 月に「技術講座」に改称されます。